

**私たちは、国循バイオバンクご協力者からいただきました
生体試料・診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています**

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記の間合せ先の担当者まで直接お問合せください。この研究ではご提供いただいた生体試料等を用いて解析し、データとしてまとめるものであり、ご本人またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありません。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身が国立循環器病研究センター（国循）バイオバンクに提供された生体試料・診療情報等を「この研究課題に対しては利用してほしくない」と思われた場合には、国循バイオバンク事務局（末尾）にてそのお申し出を受け付けておりますので、ご参加時にお渡ししました協力意思（同意）の撤回書を国循バイオバンク事務局までご提出いただくか、もしくは国循バイオバンク事務局までその旨ご連絡ください。

【対象となる方】2025年6月までに、当院で非大動脈瘤・大動脈解離症の病名で入院し、病死された18歳以上の患者様の中で、病気の原因・経過を調べるための剖検を受けられた方

【研究課題名】『共生細菌叢・精神ストレスを介した心血管病発症・修復機構の解明』に関する研究

【研究責任者】国立循環器病研究センター 心臓血管内科 部長 野口 暉夫

【研究の目的・意義】大動脈瘤・ストレス性循環器疾患と診断された患者さんの口内および腸内の細菌叢（多数の細菌で形成された集団）、大動脈瘤内の細菌叢を調査し、病勢（病気の勢い）との関連を探索する研究を行います。その中で、他の疾患でお亡くなりになりました（大動脈疾患をお持ちでない）方との比較を行います。

【利用する生体試料・診療情報】

生体試料：剖検大動脈壁 約1 cm²

診療情報：年齢、性別、身長、体重、既往歴、飲酒歴、喫煙歴、投薬歴、CT・MRIなどの病変部画像所見

【生体試料・情報の管理責任者】

国立循環器病研究センター 理事長 大津 欣也

【研究の実施体制】

この研究の実施体制は以下のとおりです。

研究代表者 国立循環器病研究センター 心臓血管内科 部長 野口 暉夫
共同研究機関・研究責任者

1. 名古屋大学 大学院医学系研究科統合生理学 教授 中村 和弘

【外部機関への情報等の提供】

この研究で収集した情報を、上記の研究機関で共有し、共同で研究を行います。共有する際は、あなたのお名前等は削除し、個人が直接特定できないようにします。

提供方法：パスワード処理を行い個人が直接特定されないようにした上で電子的配信

細菌関連の追加評価のため、以下の業務委託機関に大動脈検体を提供します。提供する際は、あなたのお名前等は削除し、個人を直接特定できないようにします。

業務委託機関：大阪大学微生物病研究所

提供方法：直接手渡し・郵送・宅配

【研究期間】研究許可日より 2030 年 12 月 31 日まで（予定）

情報公開日よりあなたの生体試料・情報を利用します。

【個人情報の取り扱い】

国循バイオバンクでは、お預かりした生体試料や診療情報等に個人を直ちに特定できないよう加工を行い、ご協力者の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、倫理審査委員会の承認を受けた各研究課題に対して払い出しを行っております。

国循バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記の国循バイオバンク事務局までお問合せください。

【この研究の結果について】

ご提供いただいた生体試料や情報を使い、将来行われる遺伝子解析を含む医学研究で得られた結果の多くはそのままではすぐに医療に役立つものではありません。そのため協力いただいたご本人へお返しすることは原則ありませんが、ご本人と血縁者の健康にとって重要な情報と判断された時は、ご本人の希望があれば研究責任者と主治医の連携のもとで連絡をさしあげる場合があります。

【問合せ先】

国立循環器病研究センター 心臓血管内科 部長 野口 暉夫

電話 06-6170-1070(代表)

国立循環器病研究センター バイオバンク事務局

電話：06-6170-1070（内線 21050）

Eメール：biobank-jimu@ml.ncvc.go.jp

「肺高血圧症における炎症性サイトカインと腸内細菌叢解析」ならびに「脳卒中発症および合併症と口内・腸内細菌叢との関連」に関する研究において健常者として血液・唾液・便検体をご提供いただいた皆様へ

2025 年 10 月 7 日

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、上記の研究でご提供いただいた方の血液や情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】

2018 年 11 月 18 日～2023 年 12 月 31 日までの間で「肺高血圧症における炎症性サイトカインと腸内細菌叢解析」に関する研究において健常者として血液・便検体をご提供いただいた方

2020 年 7 月 17 日～2024 年 12 月 31 日までの間で「脳卒中発症および合併症と口内・腸内細菌叢との関連」に関する研究において健常者として血液・唾液・便・毛髪検体をご提供いただいた方

【研究課題名】 共生細菌叢・精神ストレスを介した心血管病発症・修復機構の解明

【研究責任者】 国立循環器病研究センター 心臓血管内科 部長 野口 暉夫

【研究の目的】

大動脈瘤・ストレス性循環器疾患と診断された患者さんの口内および腸内の細菌叢（多数の細菌で形成された集団）を調査し、病勢（病気の勢い）との関連を探索する研究を行います。その中で、健常者の口内・腸内細菌叢のデータを用いて患者さんと病気をお持ちでない方との比較を行います。

【利用する情報】

「肺高血圧症における炎症性サイトカインと腸内細菌叢解析」ならびに「脳卒中発症および合併症と口内・腸内細菌叢との関連」に関する研究で収集した以下の情報を利用します。

年齢、性別、身長、体重、既往歴、飲酒歴、喫煙歴、投薬歴、血圧・脈拍測定

血液・腸内細菌叢の調査データ

口内、毛髪（上記、脳卒中研究における健常者の方のみ）の調査データ

【情報の管理責任者】 国立循環器病研究センター 理事長 大津 欣也

【研究の実施体制】

この研究の実施体制は以下のとおりです。

研究代表者

国立循環器病研究センター 心臓血管内科 部長 野口 暉夫

共同研究機関・研究責任者

1. 名古屋大学 大学院医学系研究科統合生理学 教授 中村 和弘

【外部機関への情報等の提供】

この研究で収集した情報を、上記の研究機関で共有し、共同で研究を行います。共有する際は、あなたのお名前等は削除し、個人が直接特定できないようにします。

提供方法：パスワード処理を行い個人が直接特定されないようにした上で電子的配信

口中・便中細菌関連の追加評価のため、以下の業務委託機関に唾液・便検体を提供します。提供する際は、あなたのお名前等は削除し、個人を直接特定できないようにします。

業務委託機関：大阪大学微生物病研究所

提供方法：直接手渡し・郵送・宅配

【研究期間】研究許可日より 2030 年 12 月 31 日まで（予定）

情報の利用を開始する予定日：2025 年 6 月 2 日

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所等の個人を直接特定する情報については厳重に管理し、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人を特定できない形で行います。

この文書は、研究期間中、国立循環器病研究センター 公式サイト

(<https://www.ncvc.go.jp>) の「実施中の臨床研究」のページに公開しています。将来、この研究の計画を変更する場合や、収集した情報を新たな研究に利用する場合は、研究倫理審査委員会の承認と、当機関の許可を受けて行われます。その際も、個別にお知らせしない場合は、同ページに公開いたします。

【この研究の結果について】この研究は、ご自身またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありませんので、研究の結果を個別にお知らせすることはありません。

【問合せ先】

国立循環器病研究センター 心臓血管内科 部長 野口 暉夫

電話 06-6170-1070(代表)